

函館市の高齢者虐待の現状について

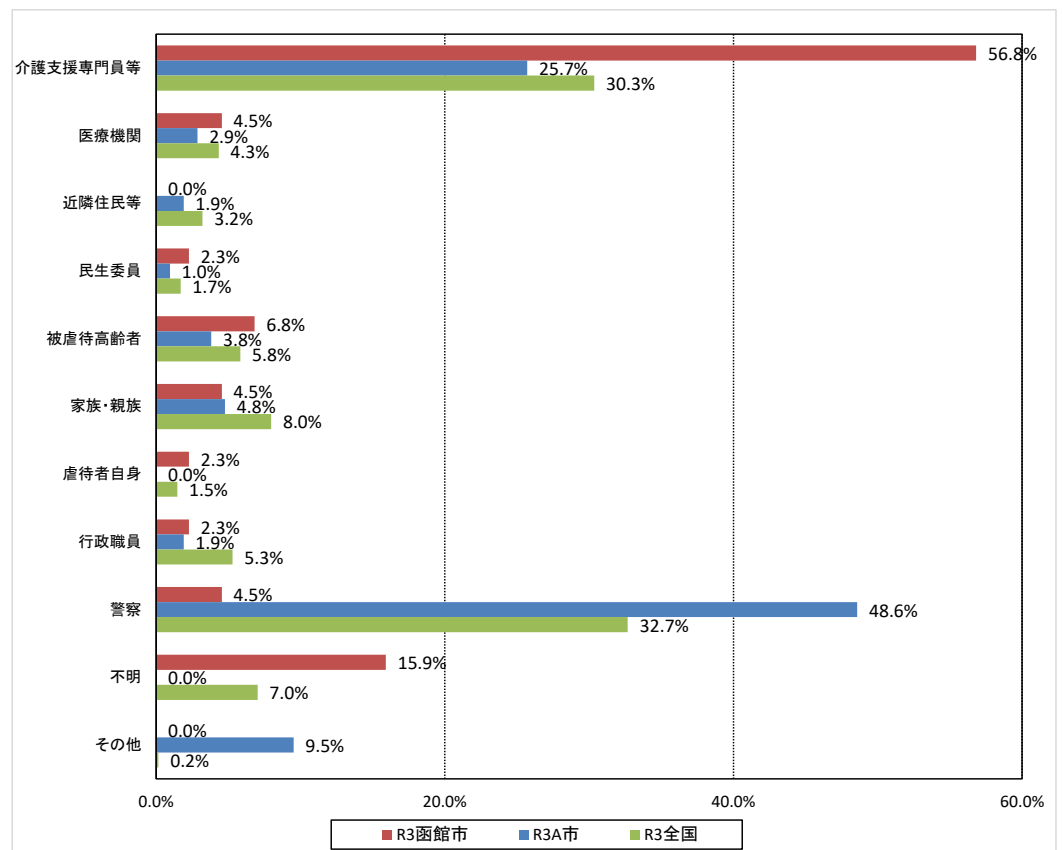
1 養護者による高齢者虐待についての対応状況

※ 「養護者」とは高齢者の家族等現に養護する者であって、養介護施設従事者等以外の者

(1) 相談・通報件数および相談・通報者

- ※ 「相談・通報件数」は、対象年度内に受け付けた数である。
- ※ 1件の事例に対し複数の者から相談・通報があった場合、それぞれの該当項目に重複して計上されるため、「相談・通報者の合計」は「相談・通報件数」に一致しない。
- ※ 構成割合は「相談・通報者の合計」に対する算出である。又、小数点第2位未満は四捨五入によることから合計100%にはならない。
- ※ A市は参考として道内の類似都市を計上している。

区分	相談・通報件数	相談・通報者(重複有り)												
		介護支援専門員・介護保険事業所職員	医療機関	近隣住民・知人	民生委員	被虐待高齢者本人	家族・親族	虐待者自身	当該市区町村行政職員	警察	その他	不明(匿名含む)	合計	
R1(H31)年度 函館市	件数	48	32	6	0	0	0	8	1	3	3	0	4	57
	構成割合		(56.1%)	(10.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(14.0%)	(1.8%)	(5.3%)	(5.3%)	(0.0%)	(7.0%)	
R2年度 函館市	件数	28	9	5	0	0	2	1	0	0	10	0	5	32
	構成割合		(28.1%)	(15.6%)	(0.0%)	(0.0%)	(6.3%)	(3.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(31.3%)	(0.0%)	(15.6%)	
R3年度 函館市	件数	44	25	2	0	1	3	2	1	1	2	7	0	44
	構成割合		(56.8%)	(4.5%)	(0.0%)	(2.3%)	(6.8%)	(4.5%)	(2.3%)	(2.3%)	(4.5%)	(15.9%)	(0.0%)	
R3年度 A市	件数	114	33	4	6	3	1	4	2	2	60	3	0	118
	構成割合		(28.0%)	(3.4%)	(5.1%)	(2.5%)	(0.8%)	(3.4%)	(1.7%)	(1.7%)	(50.8%)	(2.5%)	(0.0%)	
R3年度 全国	件数	38,850	11,790	1,685	1,248	656	2,266	3,095	569	2,055	12,695	2,729	62	38,850
	構成割合		(30.3%)	(4.3%)	(3.2%)	(1.7%)	(5.8%)	(8.0%)	(1.5%)	(5.3%)	(32.7%)	(7.0%)	(0.2%)	

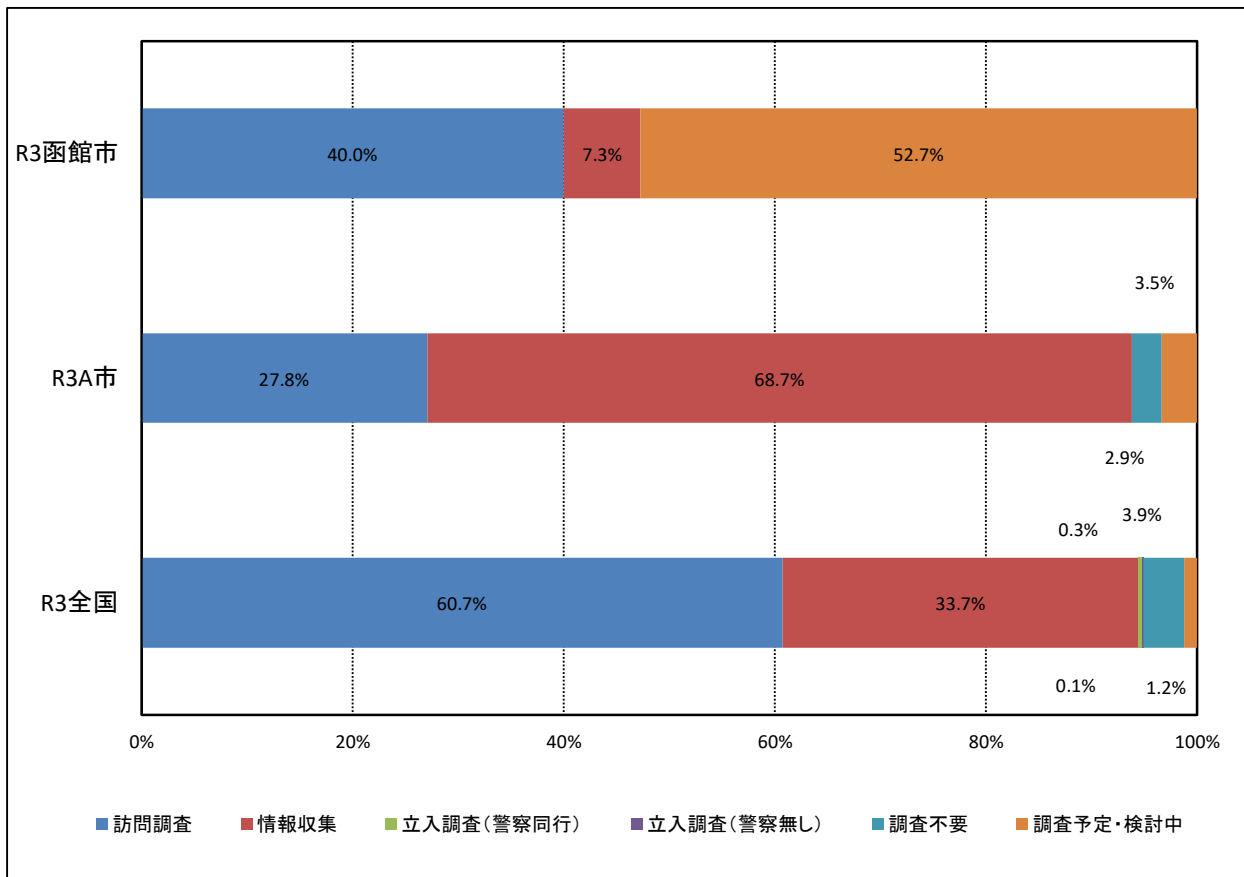


○当市およびA市ならびに全国ともに、概ね同様な傾向を示しているが、当市は介護職員からの相談・通報が一番多い。

(2) 事実確認の状況

※ 前年度中に相談・通報があったものも含む

区分	合計	当該年度中に事実確認調査を行った事例								当該年度中に事実確認調査を行っていない事例		
		立ち入り調査以外の方法				立ち入り調査				調査不要	調査予定・検討中	
		訪問調査	情報収集	警察同行	警察同行無し							
R1(H31)年度 函館市	件数	52	46	46	34	12	0	0	0	6	0	6
	構成割合				(65.4%)	(23.1%)		(0.0%)	(0.0%)		(0.0%)	(11.5%)
R2年度 函館市	件数	34	23	23	17	6	0	0	0	11	0	11
	構成割合				(50.0%)	(17.6%)		(0.0%)	(0.0%)		(0.0%)	(32.4%)
R3年度 函館市	件数	55	26	26	22	4	0	0	0	29	0	29
	構成割合				(40.0%)	(7.3%)		(0.0%)	(0.0%)		(0.0%)	(52.7%)
R3年度 A市	件数	115	111	111	32	79	0	0	0	4	4	0
	構成割合				(27.8%)	(68.7%)		(0.0%)	(0.0%)		(3.5%)	(0.0%)
R3年度 全国	件数	37,382	35,187	35,007	22,218	12,789	180	115	65	2,195	1,775	420
	構成割合				(59.4%)	(34.2%)		(0.3%)	(0.2%)		(4.7%)	(1.1%)

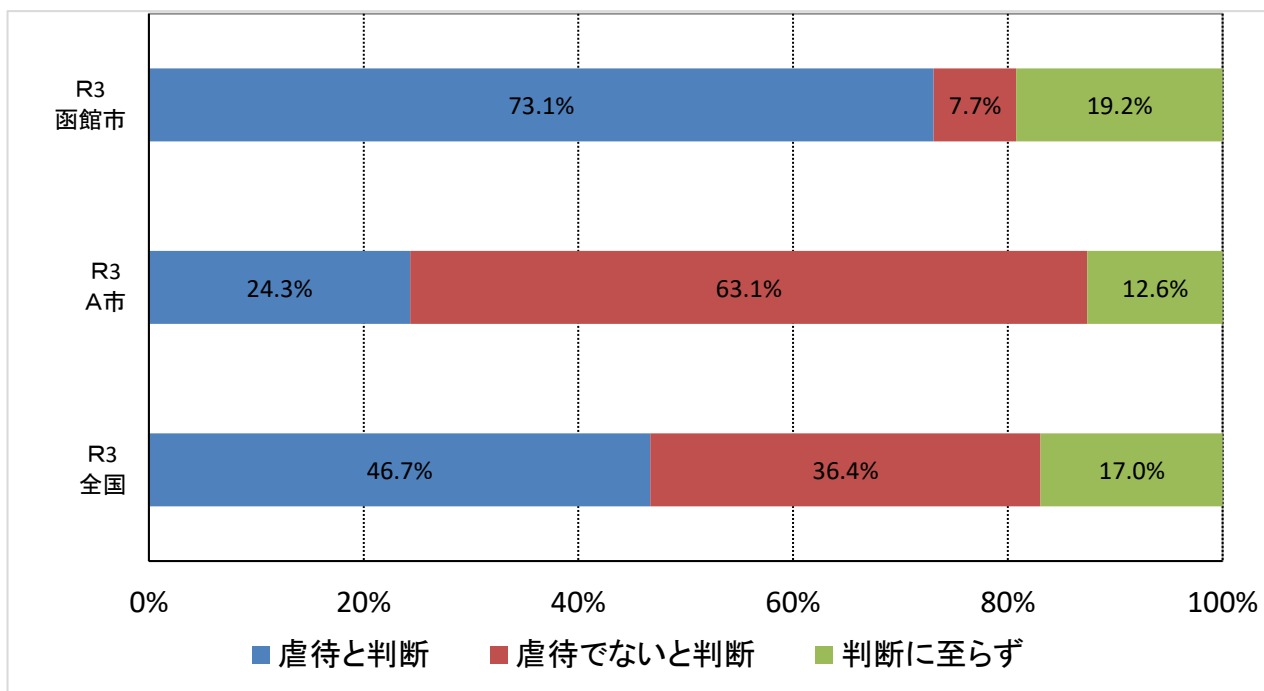


○当市は事実確認調査を行った事例においては訪問調査が大半であり、全国と同じ傾向を示したが、A市は情報収集による事実確認が多い状況であった。

(3) 事実確認調査の結果

※ 対象年度に事実確認調査を行い判断した事例の内訳

区分		合計	虐待を受けたと判断した事例	虐待ではないと判断した事例	虐待の判断に至らなかった事例
R1(H31)年度 函館市	件数	46	18	7	21
	構成割合		(39.1%)	(15.2%)	(45.7%)
R2年度 函館市	件数	23	10	1	12
	構成割合		(43.5%)	(4.3%)	(52.2%)
R3年度 函館市	件数	26	19	2	5
	構成割合		(73.1%)	(7.7%)	(19.2%)
R3年度 A市	件数	111	27	70	14
	構成割合		(24.3%)	(63.1%)	(12.6%)
R3年度 全国	件数	35,187	16,426	12,796	5,965
	構成割合		(46.7%)	(36.4%)	(17.0%)



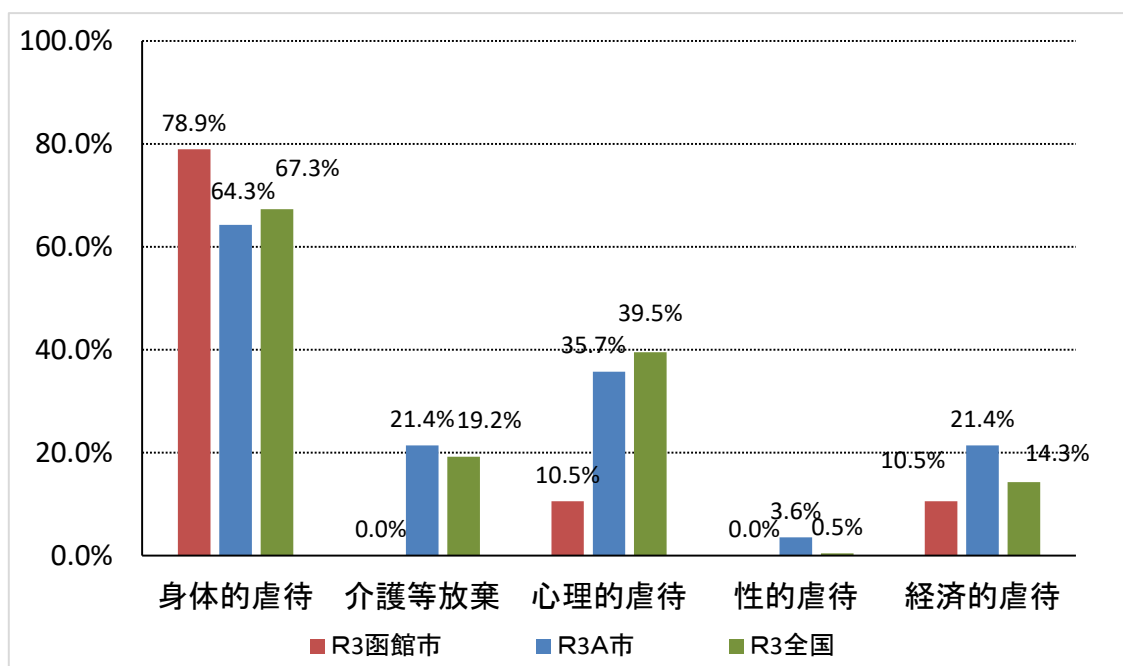
○当市では「虐待を受けた」と判断した割合が多いが、A市では「虐待ではない」と判断した割合が多い状況であった。

(4) 虐待の種別・類型

※ 被虐待高齢者数に対する集計。

但し、1人の被虐待高齢者に対し、複数の虐待種別がある場合には、それぞれの該当項目に重複して計上することから、「被虐待高齢者数」と「内訳の合計」は一致しない。

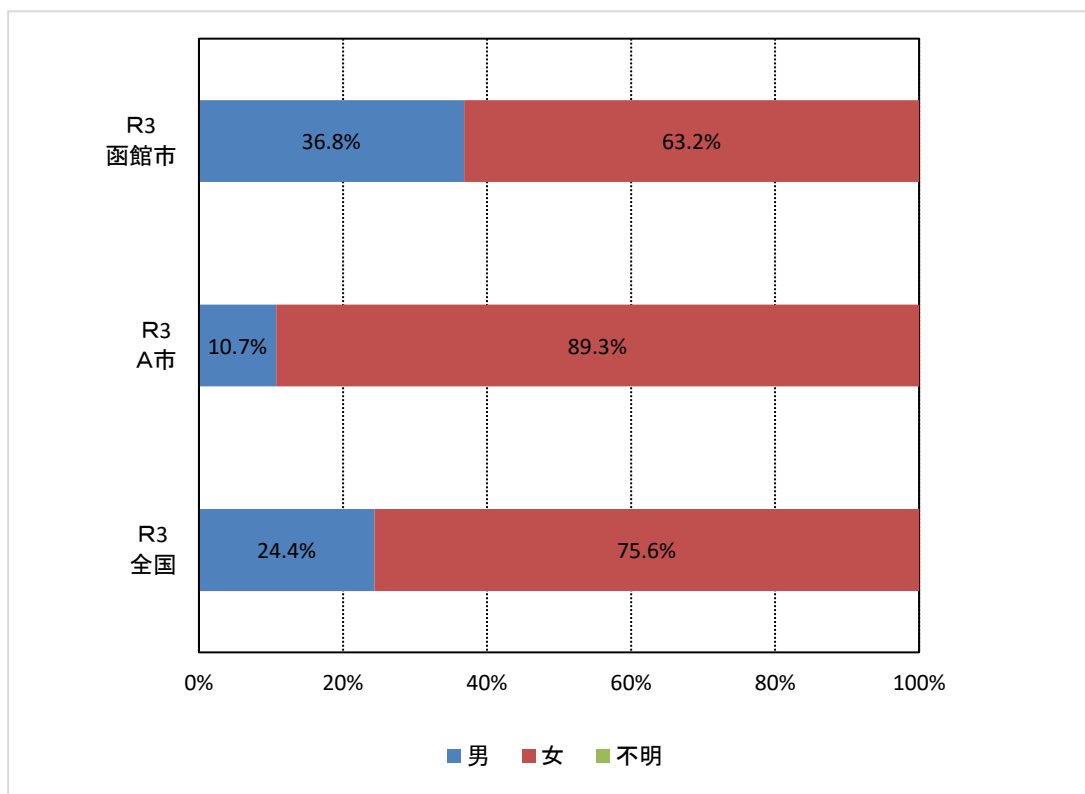
区分		被虐待 高齢者数	内訳(重複有り)					合計
			身体的虐待	介護等放棄	心理的虐待	性的虐待	経済的虐待	
R1(H31) 年度 函館市	人数	19	16	0	1	0	2	19
	構成割合		(84.2%)	(0.0%)	(5.3%)	(0.0%)	(10.5%)	
R2年度 函館市	人数	10	8	0	1	0	1	10
	構成割合		(80.0%)	(0.0%)	(10.0%)	(0.0%)	(10.0%)	
R3年度 函館市	人数	19	15	0	2	0	2	19
	構成割合		(78.9%)	(0.0%)	(10.5%)	(0.0%)	(10.5%)	
R3年度 A市	人数	28	18	6	10	1	6	41
	構成割合		(64.3%)	(21.4%)	(35.7%)	(3.6%)	(21.4%)	
R3年度 全国	人数	16,809	11,310	3,225	6,638	76	2,399	23,648
	構成割合		(67.3%)	(19.2%)	(39.5%)	(0.5%)	(14.3%)	



○当市およびA市ならびに全国ともに、身体的虐待と判断される事例が一番多い。

(5) 被虐待高齢者の性別

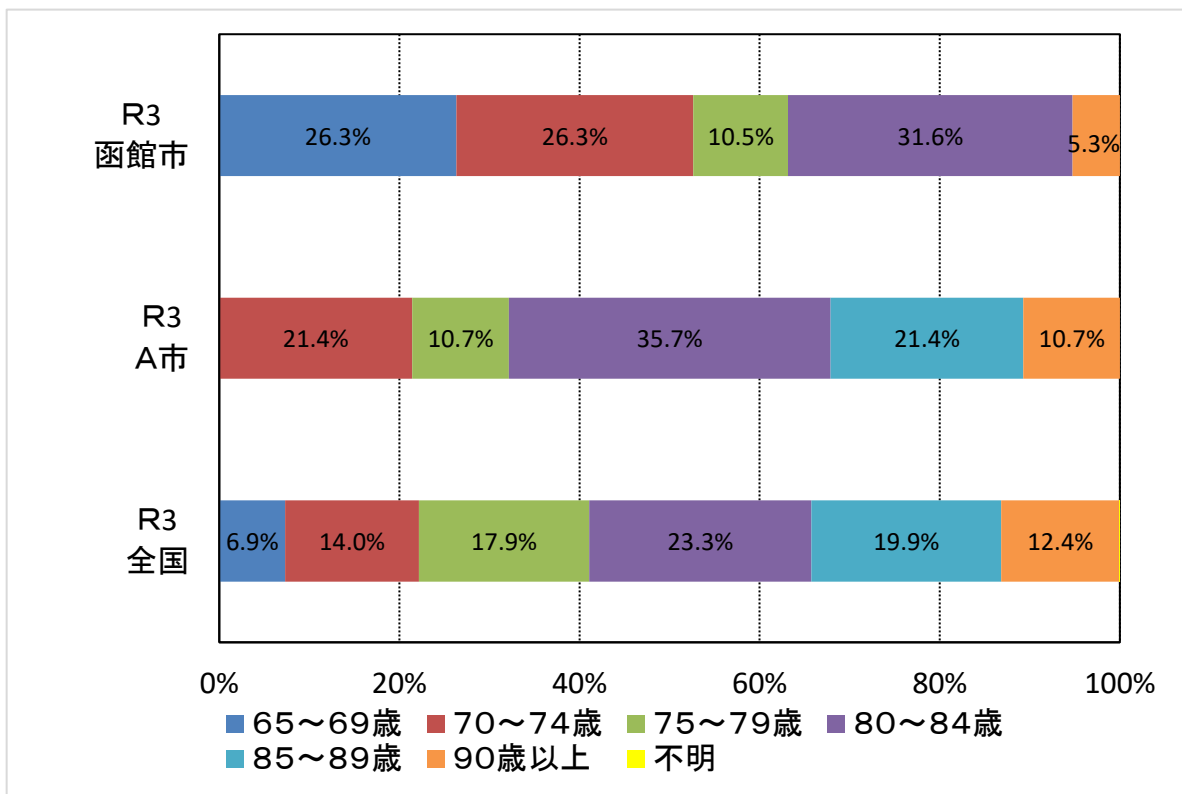
区分		被虐待 高齢者数	男	女	不明
R1(H31) 年度 函館市	人数	18	3	15	0
	構成割合		(16.7%)	(83.3%)	(0.0%)
R2年度 函館市	人数	10	1	9	0
	構成割合		(10.0%)	(90.0%)	(0.0%)
R3年度 函館市	人数	19	7	12	0
	構成割合		(36.8%)	(63.2%)	(0.0%)
R3年度 A市	人数	28	3	25	0
	構成割合		(10.7%)	(89.3%)	(0.0%)
R3年度 全国	人数	16,809	4,096	12,713	0
	構成割合		(24.4%)	(75.6%)	(0.0%)



○当市およびA市ならびに全国ともに女性の割合が高い状況である。

(6) 被虐待高齢者の年齢

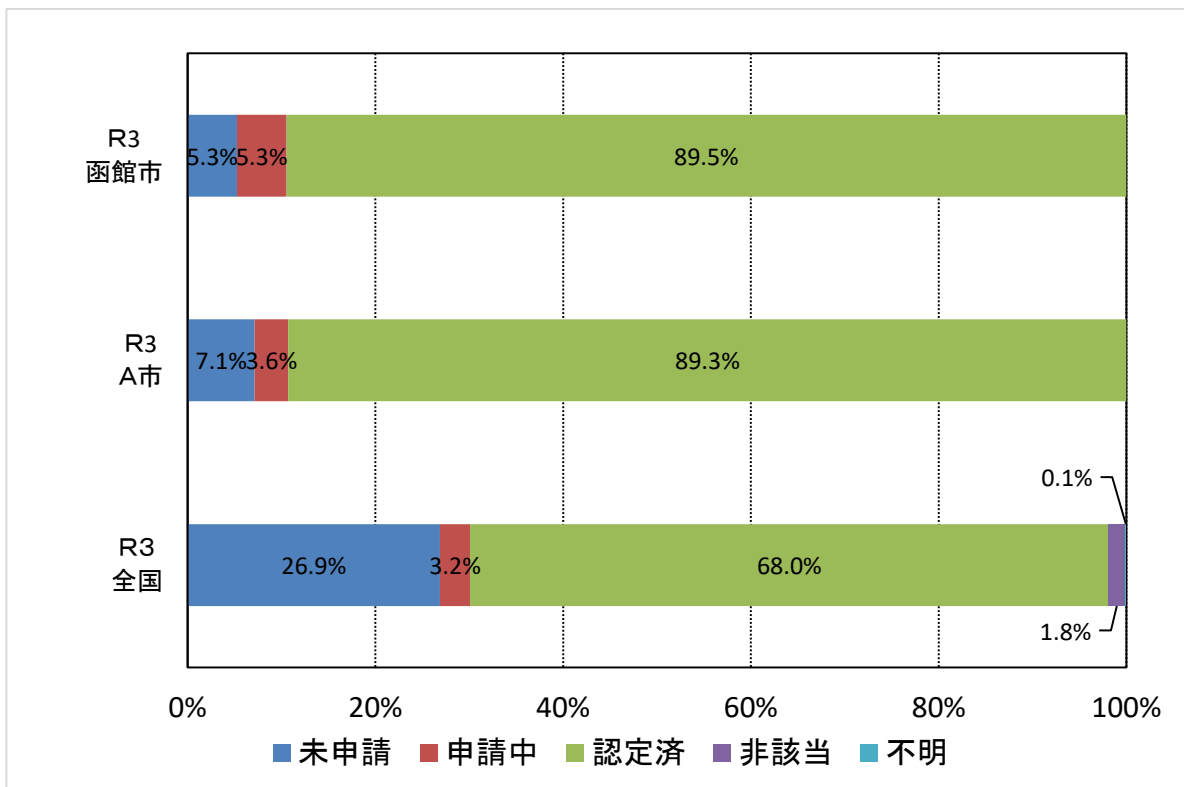
区分		被虐待 高齢者数	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	不明
R1(H31) 年度 函館市	人数	18	2	4	0	4	6	1	1
	構成割合		(11.1%)	(22.2%)	(0.0%)	(22.2%)	(33.3%)	(5.6%)	(5.6%)
R2年度 函館市	人数	10	0	1	3	5	0	1	0
	構成割合		(0.0%)	(10.0%)	(30.0%)	(50.0%)	(0.0%)	(10.0%)	(0.0%)
R3年度 函館市	人数	19	5	5	2	6	0	1	0
	構成割合		(26.3%)	(26.3%)	(10.5%)	(31.6%)	(0.0%)	(5.3%)	(0.0%)
R3年度 A市	人数	28	0	6	3	10	6	3	0
	構成割合		(0.0%)	(21.4%)	(10.7%)	(35.7%)	(21.4%)	(10.7%)	(0.0%)
R3年度 全国	人数	17,778	1,228	2,495	3,182	4,143	3,545	2,201	15
	構成割合		(6.9%)	(14.0%)	(17.9%)	(23.3%)	(19.9%)	(12.4%)	(0.1%)



○被虐待高齢者の年齢は、当市およびA市ならびに全国ともに80～84歳の割合が高い状況である。

(7) 被虐待高齢者の要介護認定

区分		被虐待 高齢者数	未申請	申請中	認定済み	認定非該当	不明
R1(H31) 年度 函館市	人数	18	1	0	17	0	0
	構成割合		(5.6%)	(0.0%)	(94.4%)	(0.0%)	(0.0%)
R2年度 函館市	人数	10	0	1	9	0	0
	構成割合		(0.0%)	(10.0%)	(90.0%)	(0.0%)	(0.0%)
R3年度 函館市	人数	19	1	1	17	0	0
	構成割合		(5.3%)	(5.3%)	(89.5%)	(0.0%)	(0.0%)
R3年度 A市	人数	28	2	1	25	0	0
	構成割合		(7.1%)	(3.6%)	(89.3%)	(0.0%)	(0.0%)
R3年度 全国	人数	16,809	4,518	541	11,426	304	20
	構成割合		(26.9%)	(3.2%)	(68.0%)	(1.8%)	(0.1%)



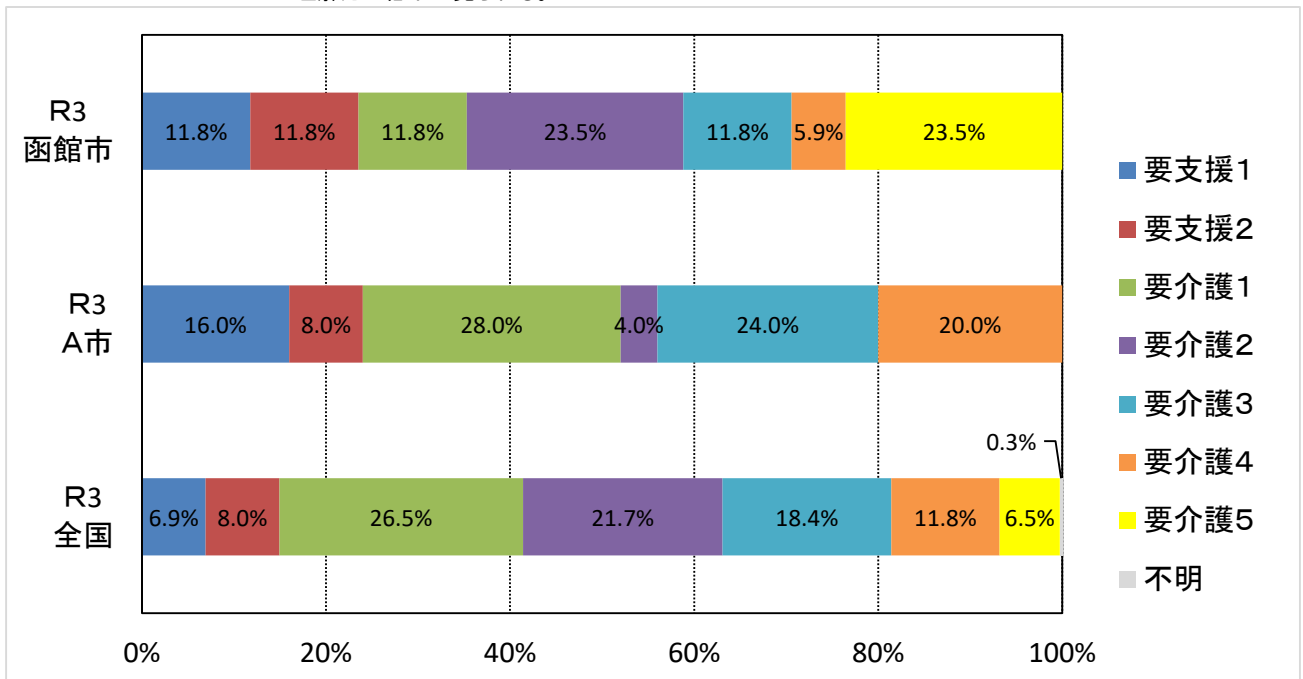
○当市およびA市は、約9割が「認定済み」である。
 全国では7割弱と、当市と比較し低いものの、「認定済み」が高い状況である。

(8) 被虐待高齢者の要介護状態区分

※ 被虐待高齢者の要介護認定の「認定済み」の内訳

区分		被虐待 高齢者数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明	(再掲) 要介護 3以上 (※1)
R1(H31) 年度 函館市	人数	17	1	0	5	1	3	7	0	0	10
	構成割合		(5.9%)	(0.0%)	(29.4%)	(5.9%)	(17.6%)	(41.2%)	(0.0%)	(0.0%)	(58.8%)
R2年度 函館市	人数	9	2	2	3	0	1	1	0	0	2
	構成割合		(22.2%)	(22.2%)	(33.3%)	(0.0%)	(11.1%)	(11.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(22.2%)
R3年度 函館市	人数	17	2	2	2	4	2	1	4	0	7
	構成割合		(11.8%)	(11.8%)	(11.8%)	(23.5%)	(11.8%)	(5.9%)	(23.5%)	(0.0%)	(41.2%)
R3年度 A市	人数	25	4	2	7	1	6	5	0	0	11
	構成割合		(16.0%)	(8.0%)	(28.0%)	(4.0%)	(24.0%)	(20.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(44.0%)
R3年度 全国	人数	11,426	788	917	3,026	2,476	2,097	1,345	748	29	4,190
	構成割合		(6.9%)	(8.0%)	(26.5%)	(21.7%)	(18.4%)	(11.8%)	(6.5%)	(0.3%)	(36.7%)

※1 (参考例) 要介護3…入浴や衣服の着脱、排せつなどに全面的な介助が必要。認知症がある場合は、かなりの問題行動や理解力の低下が見られる。



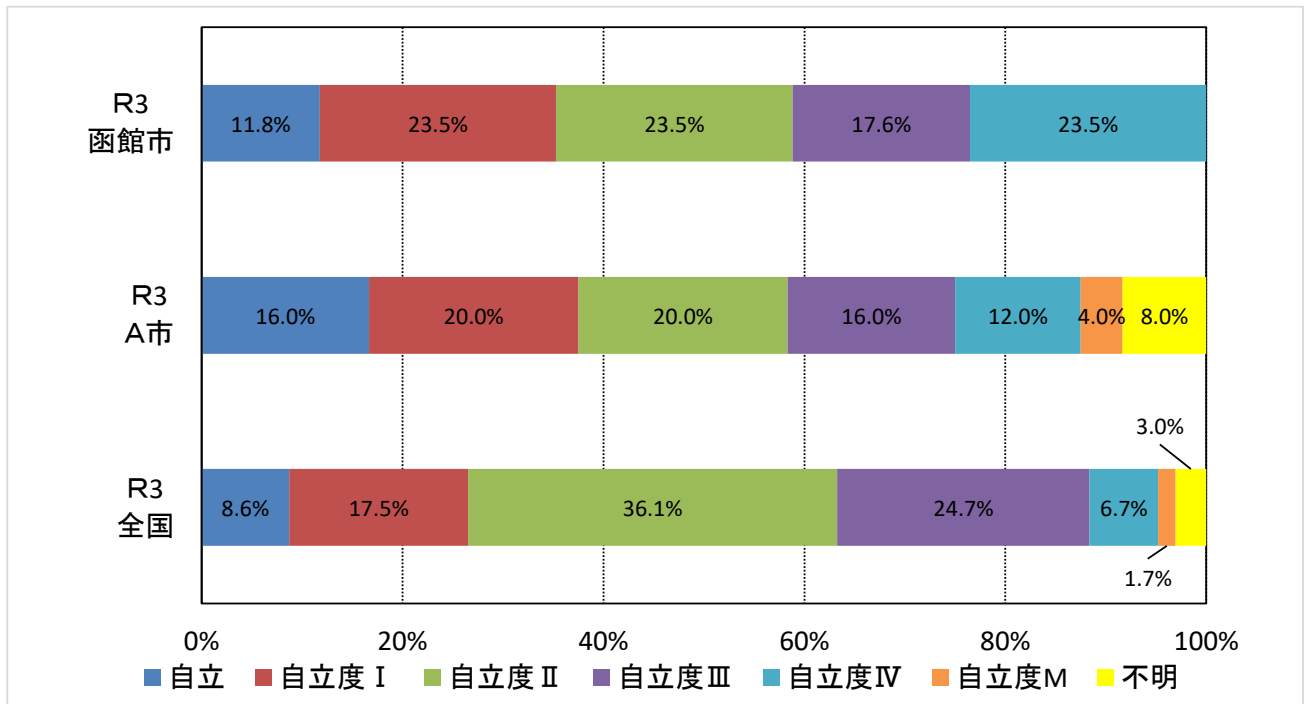
○当市およびA市では、虐待を受けた者の約4割が「要介護3」以上であり、全国でも同様の傾向である。

(9) 被虐待高齢者の認知症日常生活自立度

※ 被虐待高齢者の要介護認定の「認定済み」の内訳

区分		被虐待 高齢者数	自立または 認知症無し	自立度Ⅰ	自立度Ⅱ	自立度Ⅲ	自立度Ⅳ	自立度M	認知症は あるが 自立度不明	認知症の 有無が不明	(再掲) 自立度 Ⅱ以上 (※1)
R1(H31) 年度 函館市	人数	17	0	1	12	4	0	0	0	0	16
	構成割合		(0.0%)	(5.9%)	(70.6%)	(23.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(94.1%)
R2年度 函館市	人数	9	1	1	6	1	0	0	0	0	7
	構成割合		(11.1%)	(11.1%)	(66.7%)	(11.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(77.8%)
R3年度 函館市	人数	17	2	4	4	3	4	0	0	0	11
	構成割合		(11.8%)	(23.5%)	(23.5%)	(17.6%)	(23.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(64.7%)
R3年度 A市	人数	25	4	5	5	4	3	1	2	1	15
	構成割合		(16.0%)	(20.0%)	(20.0%)	(16.0%)	(12.0%)	(4.0%)	(8.0%)	(4.0%)	(60.0%)
R3年度 全国	人数	11,426	978	1,999	4,125	2,819	768	195	343	199	8,250
	構成割合		(8.6%)	(17.5%)	(36.1%)	(24.7%)	(6.7%)	(1.7%)	(3.0%)	(1.7%)	(72.2%)

※1 (参考例) 認知症日常生活自立度Ⅱ…日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。

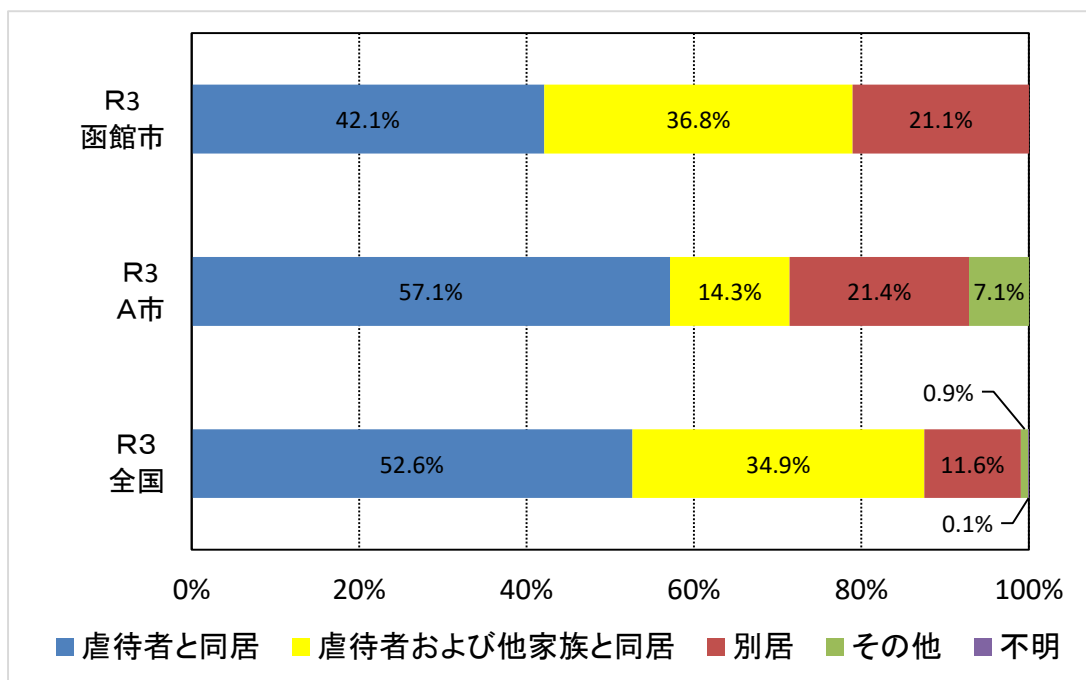


○当市とA市は虐待を受けた者の6割以上、全国は7割以上が「自立度Ⅱ以上」である。

(10) 虐待者との同居・別居

区分		被虐待 高齢者数	虐待者との のみ同居	虐待者 および 他家族 と同居	虐待者 と別居	その他	不明
R1(H31) 年度 函館市	人数	18	10	6	1	1(※1)	0
	構成割合		(55.6%)	(33.3%)	(5.6%)	(5.6%)	(0.0%)
R2年度 函館市	人数	10	4	5	1	0	0
	構成割合		(40.0%)	(50.0%)	(10.0%)	(5.6%)	(0.0%)
R3年度 函館市	人数	19	8	7	4	0	0
	構成割合		(42.1%)	(36.8%)	(21.1%)	(0.0%)	(0.0%)
R3年度 A市	人数	28	16	4	6	2	0
	構成割合		(57.1%)	(14.3%)	(21.4%)	(7.1%)	(0.0%)
R3年度 全国	人数	16,809	8,847	5,861	1,942	149	10
	構成割合		(52.6%)	(34.9%)	(11.6%)	(0.9%)	(0.1%)

※1 R1(H31)年度函館市「その他」…下宿管理人による経済的虐待

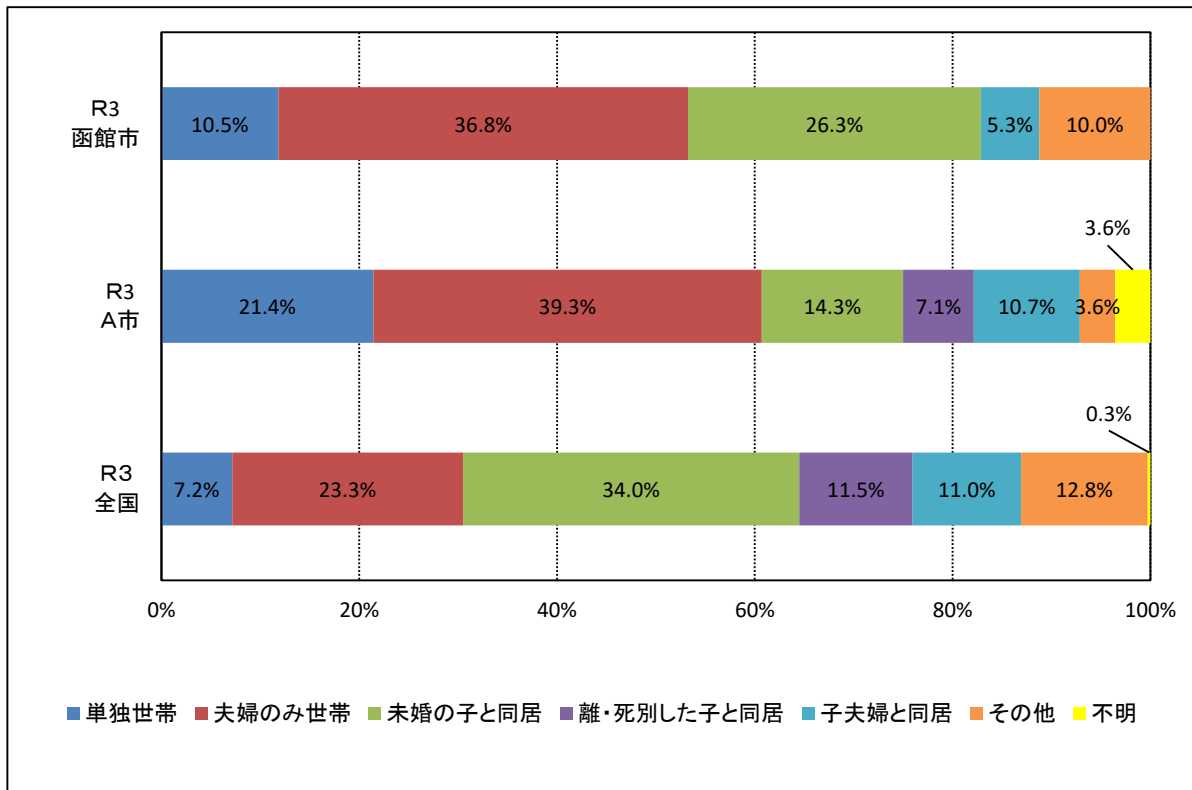


○当市およびA市ならびに全国ともに、7割以上が虐待者との同居(他家族との同居を含む)にて、虐待を受けている状況である。

(11) 世帯構成

区分		被虐待 高齢者数	単独世帯	夫婦のみ 世帯	未婚の子 と同居	配偶者と 離別・死 別等した 子と同居	子夫婦と 同居	その他	不明
R1(H31) 年度 函館市	人数	18	1	7	7	1	1	1	0
	構成割合		(5.6%)	(38.9%)	(38.9%)	(5.6%)	(5.6%)	(5.6%)	(0.0%)
R2年度 函館市	人数	10	1	4	2	0	2	1(※1)	0
	構成割合		(10.0%)	(40.0%)	(20.0%)	(0.0%)	(20.0%)	(10.0%)	(0.0%)
R3年度 函館市	人数	19	2	7	5	0	1	4	0
	構成割合		(10.5%)	(36.8%)	(26.3%)	(0.0%)	(5.3%)	(10.0%)	(0.0%)
R3年度 A市	人数	28	6	11	4	2	3	1	1
	構成割合		(21.4%)	(39.3%)	(14.3%)	(7.1%)	(10.7%)	(3.6%)	(3.6%)
R3年度 全国	人数	16,809	1,204	3,921	5,714	1,929	1,841	2,154	46
	構成割合		(7.2%)	(23.3%)	(34.0%)	(11.5%)	(11.0%)	(12.8%)	(0.3%)

※1 R2年度函館市「その他」……配偶者と離別した子の他、孫も同居

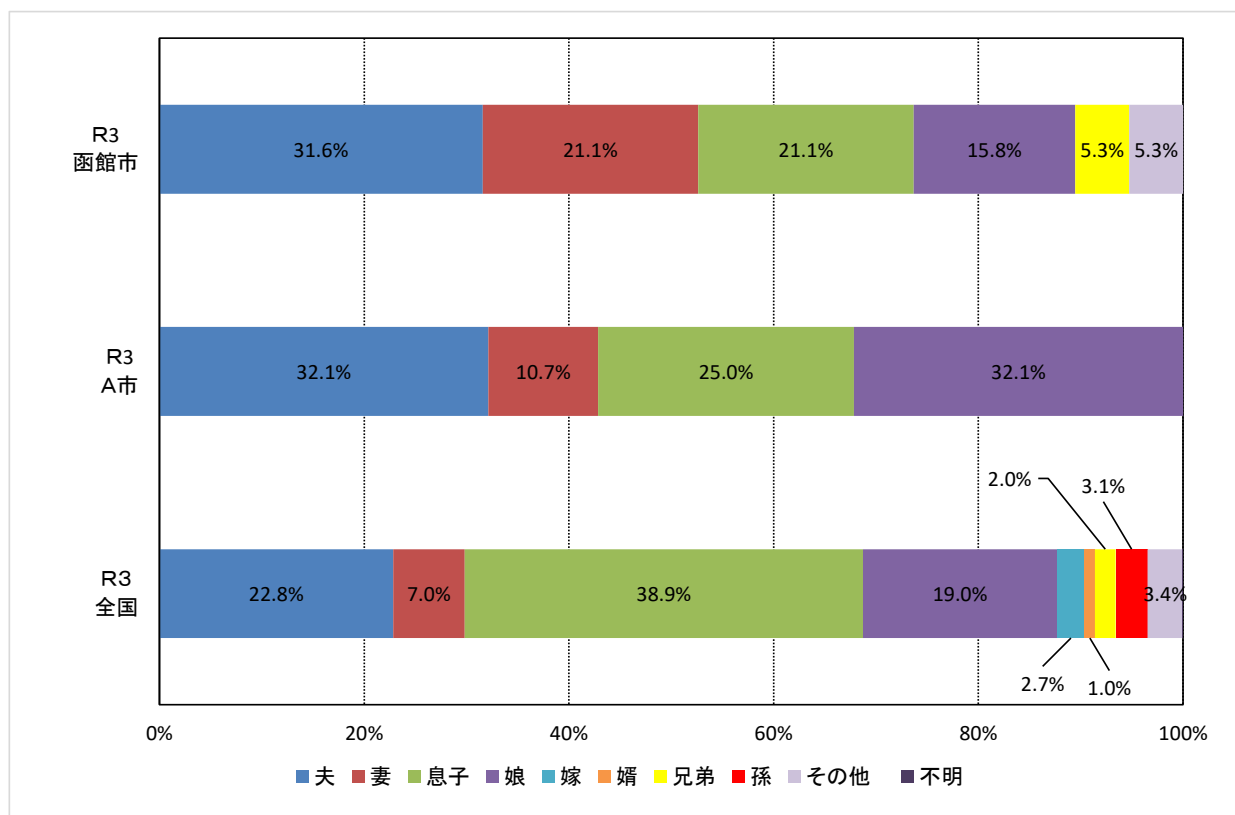


○当市およびA市は、「夫婦のみ世帯」の割合が最も多い。
 全国は、「未婚の子と同居」の割合が最も多い。

(12) 被虐待高齢者から見た虐待者の続柄

※ 虐待者が複数の場合があるため、「被虐待高齢者数」と「内訳合計」は一致しない。

区分	被虐待 高齢者数	内訳(重複有り)											
		夫	妻	息子	娘	息子の 配偶者 (嫁)	娘の 配偶者 (婿)	兄弟姉妹	孫	その他	不明	(内訳合計)	
R1(H31) 年度 函館市	人数	18	9	1	4	2	0	0	1	0	1	0	18
	構成割合		(50.0%)	(5.6%)	(22.2%)	(11.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(5.6%)	(0.0%)	(5.6%)	(0.0%)	
R2年度 函館市	人数	10	5	1	3	0	2	0	0	0	0	0	11
	構成割合		(45.5%)	(9.1%)	(27.3%)	(0.0%)	(18.2%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	
R3年度 函館市	人数	19	6	4	4	3	0	0	1	0	1	0	19
	構成割合		(31.6%)	(21.1%)	(21.1%)	(15.8%)	(0.0%)	(0.0%)	(5.3%)	(0.0%)	(5.3%)	(0.0%)	
R3年度 A市	人数	28	9	3	7	9	0	0	0	0	0	0	28
	構成割合		(32.1%)	(10.7%)	(25.0%)	(32.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	
R3年度 全国	人数	17,624	4,024	1,233	6,857	3,342	476	175	356	551	605	5	17,624
	構成割合		(22.8%)	(7.0%)	(38.9%)	(19.0%)	(2.7%)	(1.0%)	(2.0%)	(3.1%)	(3.4%)	(0.0%)	

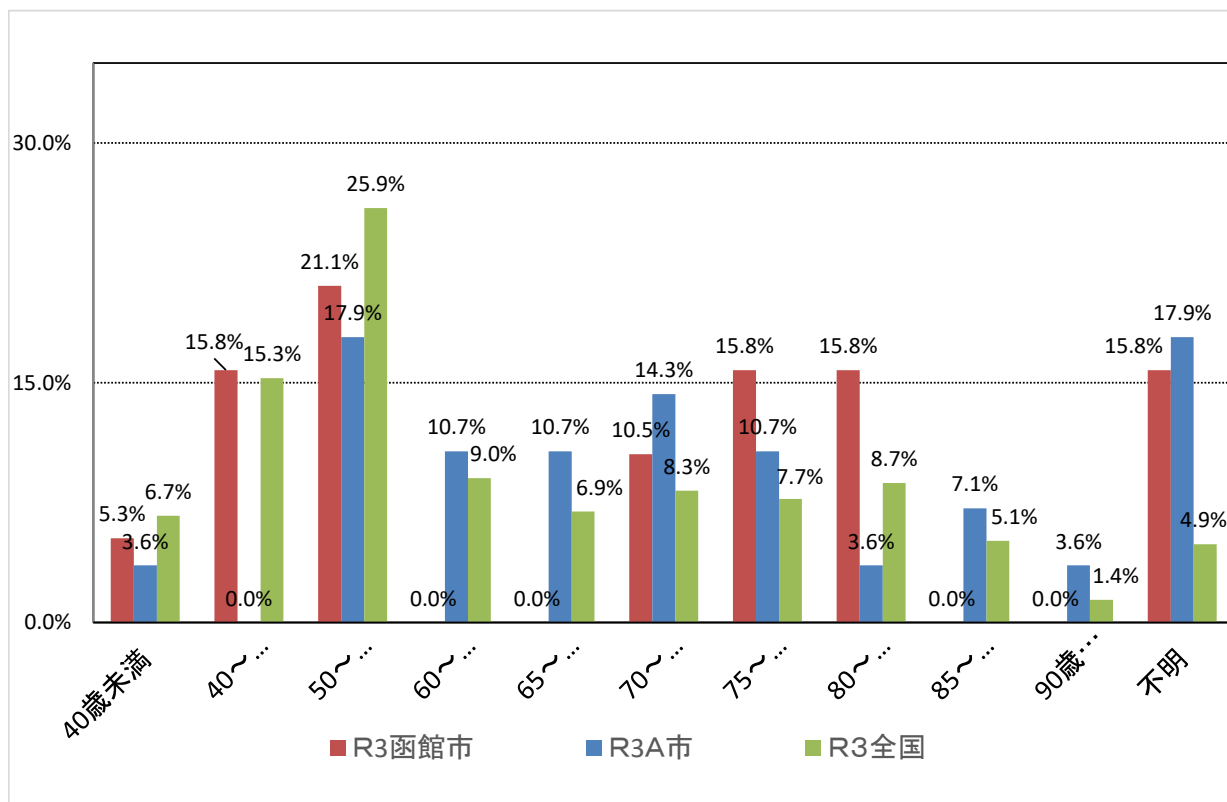


○当市は「夫」からの割合が一番多く、A市は「夫」と「娘」からの割合が同じ、全国は「息子」からの割合が一番多い。

(13) 虐待者の年齢

※ 虐待者が複数の場合があるため、「被虐待高齢者数」と「内訳合計」は一致しない。

区分	被虐待 高齢者数	虐待者の年齢											虐待者 合計	
		40歳 未満	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	不明		
R1(H31) 年度 函館市	人数	18	0	3	1	1	1	2	1	3	3	1	2	18
	構成割合		(0.0%)	(16.7%)	(5.6%)	(5.6%)	(5.6%)	(11.1%)	(5.6%)	(16.7%)	(16.7%)	(5.6%)	(11.1%)	
R2年度 函館市	人数	10	0	1	2	0	2	1	1	3	1	0	0	11
	構成割合		(0.0%)	(9.1%)	(18.2%)	(0.0%)	(18.2%)	(9.1%)	(9.1%)	(27.3%)	(9.1%)	(0.0%)	(0.0%)	
R3年度 函館市	人数	19	1	3	4	0	0	2	3	3	0	0	3	19
	構成割合		(5.3%)	(15.8%)	(21.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(10.5%)	(15.8%)	(15.8%)	(0.0%)	(0.0%)	(15.8%)	
R3年度 A市	人数	28	1	0	5	3	3	4	3	1	2	1	5	28
	構成割合		(3.6%)	(0.0%)	(17.9%)	(10.7%)	(10.7%)	(14.3%)	(10.7%)	(3.6%)	(7.1%)	(3.6%)	(17.9%)	
R3年度 全国	人数	17,624	1,178	2,695	4,568	1,593	1,224	1,454	1,362	1,538	899	250	863	17,624
	構成割合		(6.7%)	(15.3%)	(25.9%)	(9.0%)	(6.9%)	(8.3%)	(7.7%)	(8.7%)	(5.1%)	(1.4%)	(4.9%)	

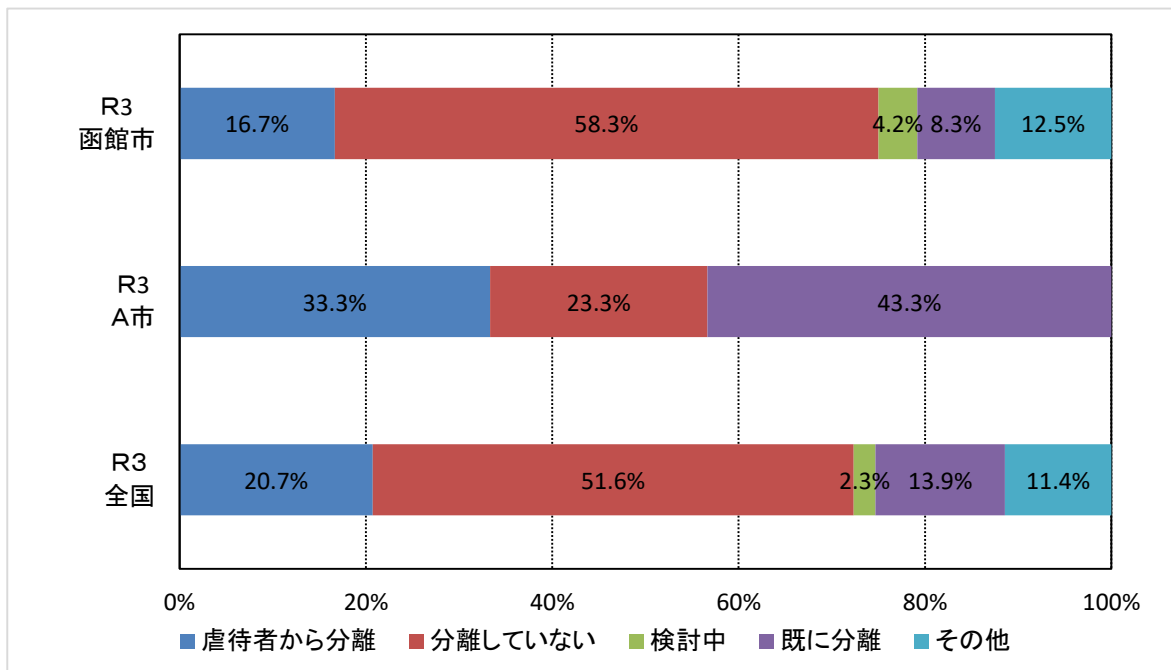


○当市, A市および全国の虐待者の年齢は「50～59歳」が一番多い。

(14) 虐待への対応策としての分離の有無

※ 前年度以前に虐待と認定して対象年度に対応した被虐待高齢者数を含む為、対象年度の人数と一致しない。

区分		被虐待 高齢者数	虐待者からの分 離を行った事例	虐待者から分離 していない事例	検討, 調整中	虐待判断時点で 既に分離状態の 事例	その他
R1(H31) 年度 函館市	人数	24	6	11	0	7	0
	構成割合		(25.0%)	(45.8%)	(0.0%)	(29.2%)	(0.0%)
R2年度 函館市	人数	14	7	3	0	4	0
	構成割合		(50.0%)	(21.4%)	(0.0%)	(28.6%)	(0.0%)
R3年度 函館市	人数	24	4	14	1	2	3
	構成割合		(16.7%)	(58.3%)	(4.2%)	(8.3%)	(12.5%)
R3年度 A市	人数	30	10	7	0	13	0
	構成割合		(33.3%)	(23.3%)	(0.0%)	(43.3%)	(0.0%)
R3年度 全国	人数	23,913	4,958	12,344	557	3,326	2,728
	構成割合		(20.7%)	(51.6%)	(2.3%)	(13.9%)	(11.4%)



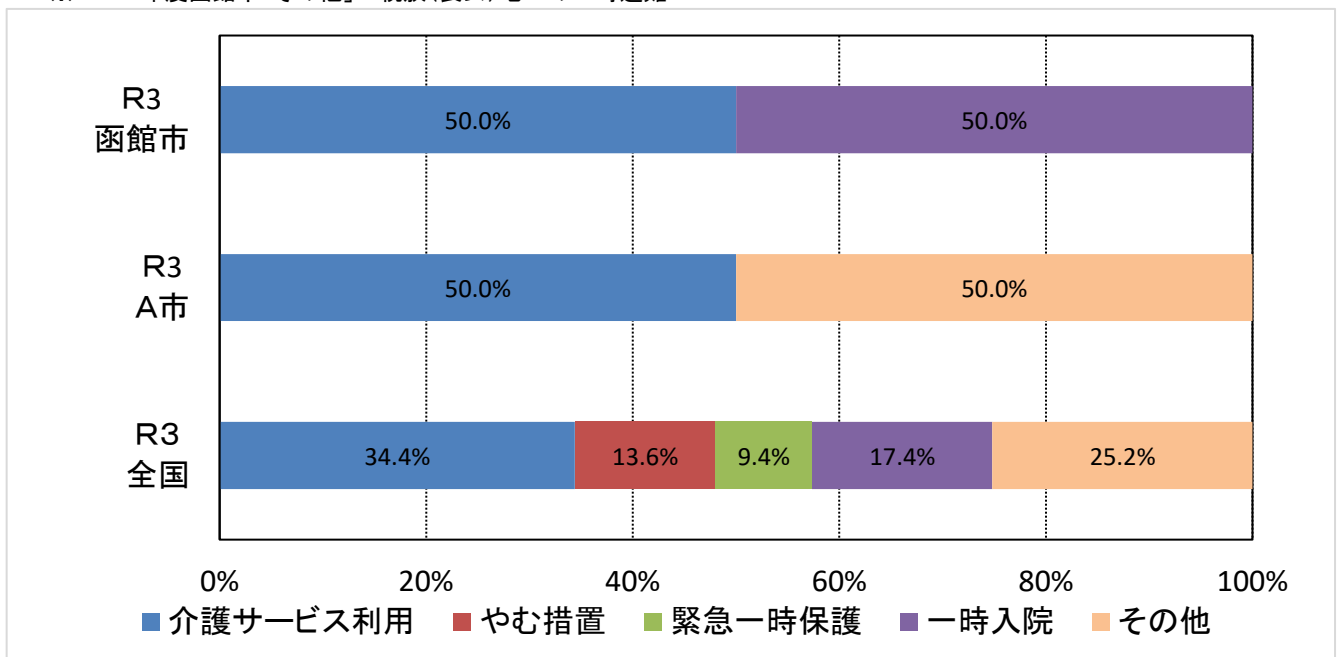
○当市では「虐待者から分離していない事例」が半数を占めており、全国と同様の傾向である。

(15) 分離を行った事例の対応の内訳

区分		被虐待 高齢者数	契約による 介護保険 サービスの利用	やむを得ない 事由による措置	面会の制限を 行った事例	緊急一時保護	医療機関への 一時入院	その他
R1(H31) 年度 函館市	人数	6	3	0	0	0	2	1 (※1)
	構成割合		(50.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(33.3%)	(16.7%)
R2年度 函館市	人数	7	5	0	0	0	1	1 (※2)
	構成割合		(71.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(14.3%)	(16.7%)
R3年度 函館市	人数	4	2	0	0	0	2	0
	構成割合		(50.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(50.0%)	(0.0%)
R3年度 A市	人数	10	5	0	0	0	0	5
	構成割合		(50.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(50.0%)
R3年度 全国	人数	4,958	1,705	675	474	464	865	1,249
	構成割合		(34.4%)	(13.6%)	(9.6%)	(9.4%)	(17.4%)	(25.2%)

※1 R1(H31)年度函館市「その他」…民間宿泊施設を利用

※2 R2年度函館市「その他」…親族(長女)宅への一時避難

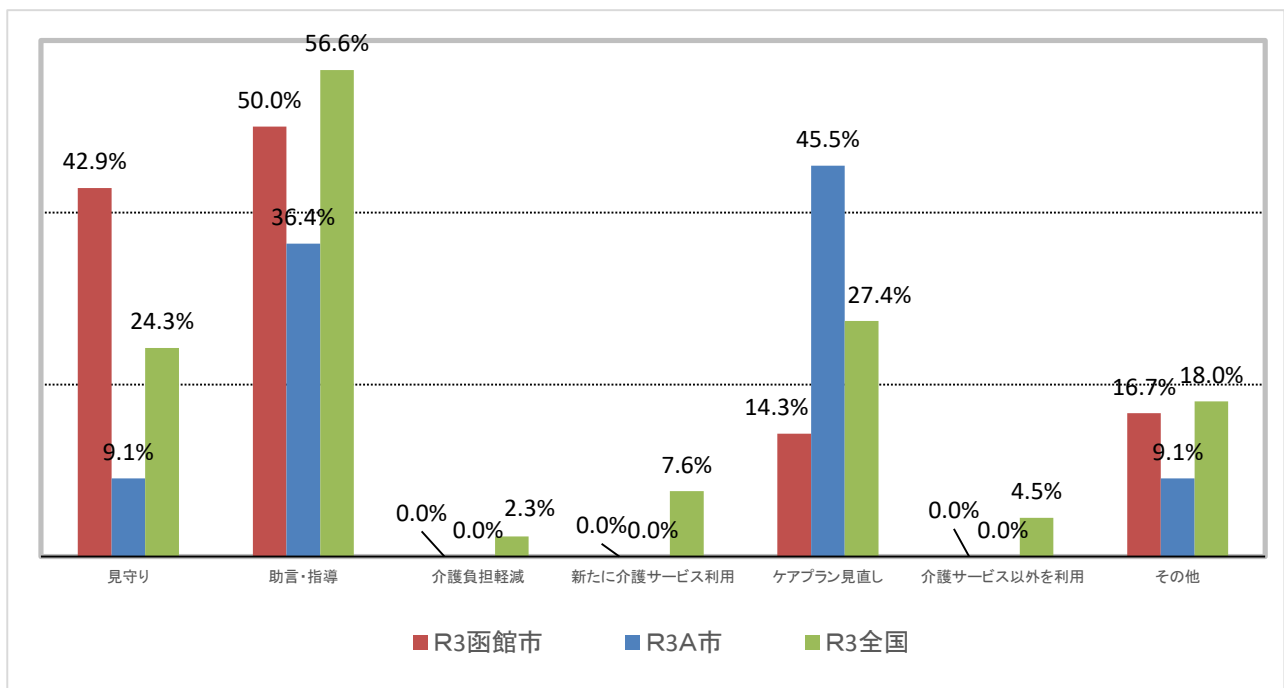


○当市, A市および全国において「契約による介護保険サービスの利用」の割合が多い。

(16) 分離していない事例の対応の内訳

区分		被虐待 高齢者数	内訳(重複有り)						
			見守り	養護者に対する 助言・指導	養護者自身が介 護負担軽減のため の事業に参加	被虐待高齢者が 新たに介護保険 サービスを利用	既に介護保険サー ビスを受けている が、ケアプランを見 直し	被虐待高齢者が 介護保険サービス 以外のサービスを利用	その他
R1(H31) 年度 函館市	人数	11	2	6	1	0	4	0	5(※1)
	構成割合		(18.2%)	(54.5%)	(9.1%)	(0.0%)	(36.4%)	(0.0%)	(45.5%)
R2年度 函館市	人数	3	2	1	0	0	0	0	0
	構成割合		(66.7%)	(33.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
R3年度 函館市	人数	14	6	7	0	0	2	0	1
	構成割合		(42.9%)	(50.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(14.3%)	(0.0%)	(16.7%)
R3年度 A市	人数	11	1	4	0	0	5	0	1
	構成割合		(9.1%)	(36.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(45.5%)	(0.0%)	(9.1%)
R3年度 全国	人数	12,344	2,995	6,983	286	939	3,380	555	2,226
	構成割合		(24.3%)	(56.6%)	(2.3%)	(7.6%)	(27.4%)	(4.5%)	(18.0%)

※1 R1(H31)年度函館市「その他」…通所介護体験利用, 専門医受診, 生活保護受給に向けた相談, 養護者の介護負担軽減を目的とした他親族への介護支援要請



○当市および全国では「養護者に対する助言・指導」の割合が一番多い。
A市では、「ケアプランの見直し」の割合が一番多い。

2 養介護施設従事者等による高齢者虐待についての対応状況

※ 「養介護施設従事者等」とは介護老人福祉施設など養介護施設または居宅サービス事業など養介護事業の業務に従事する者

(1) 相談・通報件数および相談・通報者

※ 「相談・通報件数」は、調査年度に相談・通報を受理した件数

※ 1件の事例に対し複数の者から相談・通報があった場合、それぞれの該当項目に重複して計上されるため、「相談・通報者の合計」は「相談・通報件数」に一致しない。

区分		相談・通報件数	相談・通報者(重複有り)													合計	
			本人による届出	家族・親族	当該施設職員	当該施設元職員	施設・事業所の管理者	医師・医療関係従事者	介護支援専門員・介護サービス相談員	地域包括支援センター職員	国民健康保険団体連合会・社会福祉協議会職員	都道府県から連絡	警察	その他	不明(匿名含む)		
R1(H31)年度 函館市	件数	6	0	0	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0	2	1	8
	構成割合		(0.0%)	(0.0%)	(25.0%)	(12.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(25.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(25.0%)	(12.5%)	
R2年度 函館市	件数	6	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4	0	7
	構成割合		(0.0%)	(0.0%)	(14.3%)	(0.0%)	(28.6%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(57.1%)	(0.0%)	
R3年度 函館市	件数	8	0	0	1	0	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	構成割合		(0.0%)	(0.0%)	(12.5%)	(0.0%)	(62.5%)	(25.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	
R3年度 A市	件数	12	1	1	4	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	13
	構成割合		(7.7%)	(7.7%)	(30.8%)	(15.4%)	(7.7%)	(7.7%)	(7.7%)	(7.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(7.7%)	
R3年度 全国	件数	2,390	47	357	808	243	443	88	107	60	9	49	66	304	132	2,713	
	構成割合		(1.7%)	(13.2%)	(29.8%)	(9.0%)	(16.3%)	(3.2%)	(3.9%)	(2.2%)	(0.3%)	(1.8%)	(2.4%)	(11.2%)	(4.9%)		

(2) 事実確認の状況

※ 前年度中に相談・通報があったものも含む

区分		合計	当該年度中に事実確認調査を行った事例				当該年度中に事実確認調査を行っていない事例				
			事実が認められた	事実が認められなかった	判断に至らなかった	虐待ではなく調査不要	調査を予定・検討中	都道府県へ調査を依頼	その他		
R1年度 函館市	件数	6	6	1	1	4	0	0	0	0	0
	構成割合		(16.7%)	(16.7%)	(66.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	
R2年度 函館市	件数	6	4	3	1	0	2	0	2	0	0
	構成割合		(50.0%)	(16.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(33.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	
R3年度 函館市	件数	9	7	3	1	3	2	0	1	0	1
	構成割合		(33.3%)	(11.1%)	(33.3%)	(0.0%)	(11.1%)	(0.0%)	(11.1%)	(0.0%)	(11.1%)
R3年度 A市	件数	13	13	2	9	2	0	0	0	0	0
	構成割合		(15.4%)	(69.2%)	(15.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	
R3年度 全国	件数	2,517	2,228	735	917	576	289	51	115	3	120
	構成割合		(29.2%)	(36.4%)	(22.9%)	(2.0%)	(4.6%)	(0.1%)	(4.8%)		

○当市およびA市ならびに全国ともに、施設関係者(当該施設職員、当該施設元職員、施設・事業所の管理者)からの通報が多い状況である。
○当市は、R3年度に7件の事実確認を行った結果、3件を虐待と判断した。